



社会福祉法人
つどいの家

地域生活サポートセンター ぴぼっと支倉

はせくら通信

第38号



満開の桜と共に新年度もよろしくお祈いします

桜が満開となり、新年度を迎えましたが、新型コロナウイルスは気が抜けない日々が続いており、大変なご苦労があらることと存じます。

日常生活は大きく変わりましたが、工夫と努力で乗り越えてきました。しかし、1年経っても収束せず、感染は広がるばかり。「仕方がない、我慢しよう」と気が滅入ってしまいます。そうした中、何気ない言葉や日常会話に喜びを感じ、身近な所に希望があると気づいた経験がありがたかと思ひます。コロナ禍で親しい人に会うのを諦めるのは悲痛なことです。このような時だからこそ、電話や手紙で気持ちを伝え、心の寄り添いを実感してほしいと思ひます。言葉によって心が救われると、気持ちが解放され、意識が変わり、意欲や生き方が前向きになるものです。

震災の時に心が救われ、恩返しや恩送りをしたように、コロナ禍は言葉の力で家族や職場、親しい人に言葉送りが大切だと感じます。

当事業所は感染防止のため、相談支援は訪問時の時間短縮、電話対応の場合もあります。日中一時支援は密を避けるため人数制限が必要になっています。ご不便をおかけしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。この状況を乗り越えて行きましよう。

管理者 佐藤(秋)

発行：社会福祉法人つどいの家 地域生活サポートセンター ぴぼっと支倉

発行日：2021年4月30日

発行責任者：佐藤 秋男(管理者)

住所：〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-35

連絡先：TEL 022(261)3664 / FAX 022(261)3661

メール：pivot-hasekura@tsudoinoie.or.jp

ホームページ：<http://www.tsudoinoie.or.jp/pivot-hasekura>

相談支援事業「とびら」9:00~17:00 月~金(受付)※仙台市の委託事業のため、相談に費用はかかりません。
日中一時支援事業「だいち」9:00~17:00 (予約等はすてっぷ・はうすへご連絡下さい。)